令和6年度 中央区立日本橋小学校 外部評価報告書
評価委員：野崎委員長、村上副委員長、藤木委員 報告書作成者：野崎委員
評価時期 令和7年3月
<p>1 重点目標の評価</p> <p>重点目標1について</p> <ul style="list-style-type: none">・児童アンケート「授業の内容はよく分かるか」という設問の肯定的な回答が、90%以上であったことから、日頃から先生方が児童を励ましたり、個別に指導をしたりしていることが、児童の学ぶ意欲につながっている。・保護者アンケート「教員は、学習内容が分かりやすく楽しい授業をしている」という設問の肯定的な回答が、90%であったことから、先生方が校内研究を通して、授業改善に取り組んでいることが分かった。・工夫して楽しく授業が行われている。ICT 機器も積極的に学習に活用しており、感心している。今後も、児童が分かる楽しさや伸びる喜びを実感し、より良い成長につなげられるようお願いしたい。 <p>重点目標2について</p> <ul style="list-style-type: none">・保護者アンケート「教職員は一人一人の児童を尊重し、児童の行動力を高めることができている」という設問の肯定的な回答が90%、児童アンケート「学校の約束を守っていますか」という設問の肯定的な回答が91%であったことから、目標が達成されつつあることが分かる。引き続き、達成に向けて指導を続けてほしい。・目を見て挨拶してくれる児童が増えた。やり続けていく中で、学校自体を楽しんでいることが感じられる。素敵な学校の雰囲気がこのまま続いてほしい。・仲間意識をどの行事の取組から感じ、きっとどの学年もそういった活動があったのだろう。児童も先生も素晴らしいと感じた。 <p>重点目標3について</p> <ul style="list-style-type: none">・保護者アンケート「地域人材の活用を通して、学校と地域の絆を深めている」という設問の肯定的な回答が94%であったことから、学校は保護者や地域の思いや願いに寄り添い、共によりよい学校を創造していこうとする機運を醸成していることが分かる。・べったら市では地域の協力もあり、小学生・幼稚園児がたくさん参加し、地域に繋がっていくことに期待を感じた。 <p>2 今後の改善に向けた意見</p> <ul style="list-style-type: none">・活動の沈静化が懸念されるなか合理化・スリム化し、活動をなくすのではなくやり方を変えていければと思う。PTAが手伝えるところがあれば積極的に参加していきたいと思う。また地域とは関係をより深めていけたらと考えている。

3 その他の意見

- ・集会で日頃お世話になっている方々に感謝状を渡している活動がある。いろいろな方に感謝をする機会があるのは素敵だと思う。
- ・学校活動のなかでプロジェクトリーダー制を行っていることで主体的に動くことができる児童が増えて成長を感じている。

* 3月末に各学校・幼稚園のホームページで公表していきます。